

国立大学法人熊本大学産学官連携ポリシー

平成19年7月5日改正

国立大学法人熊本大学は、「人の命・人と自然・人と社会」の科学を営む拠点の大学として、知の成果を積極的に社会に還元し、人類社会の福祉と発展に寄与します。

知の成果の社会還元の中でも、産学官連携は極めて重要であり、大学として透明性の高い産学官連携活動を国内外にわたって積極的に取り組みます。

そのために、国立大学法人熊本大学は

1. 学術研究を一層強力に推進し、産学官連携を国内外にわたって積極的に進め、大学の教育及び学術研究の国際的評価の向上に努めます。
2. そこで蓄積される高度な研究ポテンシャルが、社会でより有効に活用されるための組織をおき、我が国をはじめ海外の産業界に積極的に技術移転することなどを通じて、国際競争力をもつ我が国産業の発展に貢献します。
3. 産学官連携活動を進めるために、大学内の人材育成及び組織・機能の強化を図り、かつ、知的財産戦略を効果的・効率的に展開します。